

「第1回北陸電力グリーンボンド」の発行

2021年10月28日
北陸電力株式会社

当社は、カーボンニュートラル実現に向けた取組みを更に推進するため、グリーンボンド（機関投資家向け公募債）を発行します。

当社は、電源の脱炭素化等を通じ、2050年カーボンニュートラルに挑戦しています。

この度、カーボンニュートラル実現に向けた取組みの更なる推進等を目的に、環境改善効果のある事業に資金用途を限定した債券「第1回北陸電力グリーンボンド」を発行します。

本グリーンボンド発行にあたっては、第三者評価機関から、グリーンボンド発行に係る各種基準への適合性評価を受けています。

今後も2050年カーボンニュートラル実現に向けた取組みを推進し、脱炭素社会の実現に貢献するとともに、ESGの視点による経営を更に深化させ、持続可能な社会の実現（SDGsの達成）を目指していきます。

■発行概要（予定）

1. 発行総額/年限	100億円（予定）/10年（満期一括償還）（予定）
2. 発行時期	2021年12月（予定）
3. 資金用途	再生可能エネルギー発電所・施設及び関連施設の建設・設置、運営及び維持管理に関する支出
4. 主幹事	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社（事務） SMBC日興証券株式会社
5. 外部評価	<ul style="list-style-type: none"> ➢ DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社から、下記基準への適合性評価^{※1}を取得 <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンボンド原則2021（ICMA）^{※2} ・グリーンボンドガイドライン2020年版（環境省）^{※3} ➢ 株式会社格付投資情報センターから、「R&Iグリーンボンドアセスメント」の最上位評価である「GA1」の予備評価を取得

※1 グリーンボンド発行の際に、参照する各種原則で定められている項目に当社がどのように対応するかをまとめた「北陸電力グリーンボンド・フレームワーク」に対し、基準への適合性評価を取得。

※2 国際資本市場協会（ICMA）が事務局機能を担う民間団体であるグリーンボンド原則執行委員会（Green Bond Principles Executive Committee）により策定されているグリーンボンドの発行に係るガイドライン。

※3 グリーンボンド原則との整合性に配慮しつつ、市場関係者の実務担当者がグリーンボンドに関する具体的対応を検討する際に参考とし得る、具体的対応の例や我が国の特性に即した解釈を示すことで、グリーンボンドを国内でさらに普及させることを目的に、環境省が2017年3月に策定・公表し、2020年3月に改訂したガイドライン。

（注）当資料は情報提供のみを目的とし、証券の勧誘を目的とするものではありません。

以 上

<参考>

北陸電力株式会社グリーンボンド・フレームワーク：<https://www.rikuden.co.jp/library/attach/20211028gbfw.pdf>

グリーンボンド適格性債券発行前アセスメント報告書：<https://www.rikuden.co.jp/library/attach/20211028dnvspo.pdf>

R&Iグリーンボンドアセスメント：<https://www.rikuden.co.jp/library/attach/20211028riassess.pdf>